

リージェンツ大学

留学先 イギリス

期 間 2024年11月～2025年6月（8か月間）

「完璧じゃなくていい！」 気づきから手に入れた本当のチカラ

「もっと英語力を上げたい」という強い思いで出発したイギリス留学。最初は「完璧な英語を話さなければ」というプレッシャーで、クラスメイトとの会話に一步引いてしまう自分もいました。しかし、世界中から集まった学生たちが、**文法や発音が間違っているけど、そんなことおかまいなしに、堂々と発言している姿を見て「間違えても恥ずかしくないんだ」と気づいたのです。**そこから積極的になり、自分でも驚くほどスピーキング能力が向上したと実感できるようになりました。



トラブルさえも「成長」に

留学生活は楽しいことばかりではありません。寮生活では、深夜の騒音に悩まされたり、スマートフォンとクレジットカードの情報を盗まれるという大きなトラブルにも直面しました。現地の警察へ被害届を出したり、カードの停止手続きを行ったり、ピンチを自分の力で乗り越えた経験は、**「何が起きても、自分でなんとかできる」という揺るがない自信につながりました。**

世界中に広がる友達と、 これからの夢

留学先では、多種多様な文化的背景を持った友人たちと出会うことができました。

今も、その友人たちや日本で出会った海外の方々と積極的にコミュニケーションをとり、語学力だけでなく、まだ訪れたことがない国の文化などを知る努力を続けています。将来は、この留学で得た「発信力」と「英語スキル」を武器に、**観光業など世界と日本をつなぐ仕事を目指したいと考えています。**



PICKUP VOICE

これから
留学を考えている
みなさんへ



留学は新しい自分に出会えるチャンス！
飛び込んでみよう！

国際コミュニケーション学科
S.Aさん

留学は、単なる語学学習の場ではありません。自分の弱さと向き合い、それ乗り越えて新しい自分に出会うための挑戦です。「英語が完璧になったら」と待つのではなく、今のままのあなたで、世界へ飛び込んでみてください。そこには、想像もできないほど成長した未来のあなたが待っています！

トウungk・アブドゥル・ ラーマン大学

留学先 マレーシア

期 間 2024年10月～2025年3月（6か月間）



「初めて」の連続！ 全てが成長のスパイスに

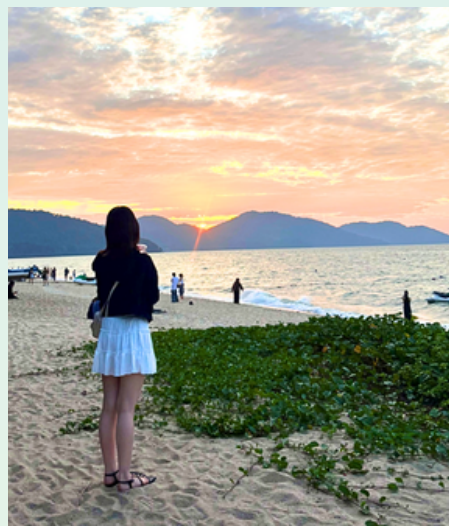
一人暮らしの経験さえない私にとって、海外での共同生活は苦勞の連続でした。

何も分からず「間違った洗剤を買って、そのまま洗濯してしまう。」など、今となっては笑える失敗もたくさんあります。でも、そんな日々のハプニング一つひとつが、少しずつ私をタフにしてくれました。

心配性の私が手に入れた 「最高の余裕」

留学前の私はとても心配性で、何でも計画を立てないと気が済まず、その場でパツと判断した自分に 自信が持てませんでした。

予想外のことが次々と起こるマレーシアでの生活は、私を大きく変えてくれました。友人からの急な誘いや予期せぬ出来事にも、英語を使って対応できている自分に気づいたとき「自分の可能性」を強く感じることもできたのです。マレーシアでの生活に余裕が生まれ、「いざとなったら、なんとかなる！」と自分を信じて行動できるようになりました。



一歩踏み出す勇気が、
「可能性」を広げる。

「自分の英語は完璧じゃないから」
「一人で海外なんて不安」.....

そんな風に思っている人も多いかもかもしれません。私も最初は、計画どおりにいかないことに不安を感じるタイプでした。でも、マレーシアで過ごした5ヵ月間は、私に「どんな状況でも大丈夫」という一生モノの自信をくれました。異国の地でいろいろなハプニングを英語で乗り越え、自分の足で歩き回った経験は、教科書を読むだけでは絶対に手に入らない宝物です。

PICKUP VOICE

自信たっぷりに話す先輩の姿が、とにかくカッコよくて...



国際コミュニケーション学科
I.Kさん

不安を越えた先に、
想像以上に成長した
自分がいました。

私が留学を決めたのは、留学から帰国した先輩が自信をもって英語を話すカッコいい姿に憧れたからです。

そんな先輩への憧れから始まった私のマレーシア留学。

2年次の後期に「自分もあんな風になりたい！」という強い思いから、初めて親元を離れての生活、しかも舞台は異国の地。

自分自身にとって大きな一歩の始まりでした！

マッセー大学

留学先 ニュージーランド

期 間 2025年3月～7月（5か月間）

高校生の頃からの夢を実現！

高校時代から「絶対に海外に行きたい！」「留学して経験を積みたい」という強い想い抱き、コツコツと貯金をして、ついにその夢を実現させることができました。大学入学後、留学を経験した先輩たちの「キラキラ」した姿に背中を押され、私が向かったのは大自然の国・ニュージーランド。

約5ヵ月間の留学は、私の人生を鮮やかに塗り替える冒険でした。



世界がぐっと広がった、心の変化

育った環境や文化が異なる人々と触れ合う中で、これまで自分が信じてきた「当たり前」が、実は世界のほんの一部に過ぎないことに気づきました。

私たち日本人とは違う考え方に驚かされるたびに、**私の心の中にあった「小さな枠」が外れ、世界がぐっと広がっていきました。**

今では、海外の人たちに自ら話しかけることに臆することはありません。

留学を経験して、次の挑戦へ

慣れ親しんだ環境を離れ、見知らぬ場所で迷いながらも英語を使って交流できたことが、すごく楽しくて、多様な人たちとこれからも、もっともっと関わっていききたいと思うようになりました。

留学を経験して身につけた「広い視野」を強みに、**将来は世界中の人たちと一緒に働くことを目指しています。**



PICKUP VOICE



自分の価値観が大きく変わる貴重な経験ができます！

国際コミュニケーション学科
S.Hさん

問題解決のために、自分の意見を伝える力

留学は「キラキラ」した時間だけではなくありません。ホームステイ先での生活に戸惑い、現地の銀行口座を未熟な英語力で開設するなど、「どうしよう」と頭を悩ませる瞬間がたくさんありました。日々の生活で起こるいろいろな問題を一つずつ解決するために、「わからないことはそのままにせず、自分の意見を伝える力」が磨かれていきました。

ウーロンゴン大学

留学先

オーストラリア

期 間

2025年4月～8月（5か月間）

行く予定ではなかった海外留学



オーストラリアに半年間留学することになった理由の一つが、1年次の最後に参加した約2週間のアメリカ研修でした。そこで実際に海外の人たちと触れ合い、**英語でのコミュニケーションが「楽しい！」と感じ、「もっと長く海外で活動したい！」と、自分でも驚くほど気持ちが変わりました。**

大きく変わった生活環境に四苦八苦

まずは、「服装」。

「オーストラリアの冬はそんなに寒くない」と聞いて、ダウンジャケットを持たずに出発。一時的にすごく冷え込む時期があり、非常に後悔しました。

次に、「言葉の壁」。

留学当初は、自分の意思を伝えることが難しく、苦労しましたが、**現地の人たちはとても優しく、笑顔でいつも自分が一生懸命伝えようとしていることを待ってくれました。**「失敗を恐れず伝える姿勢」が大切であることを学びました。



PICKUP VOICE



新しい出会いが自分を大きく成長させてくれました！

国際コミュニケーション学科
T.Rさん

一生モノの友達と、目に見える成長

留学前から「自分から積極的に話しかけよう」と心に決めて、現地では、コミュニケーションクラブに参加し、様々な国籍の友達を作ることができました。みんなで一緒に勉強したり、遊びに行ったり、本当に濃密な時間を過ごすことができました。帰国の日、みんなが空港まで見送りに来てくれた時は、かけがいのない絆を築くことができた実感しました。



留学前に想像していた以上に成長できたと感じています。「本当に帰りたくなかった」と思える最高の半年間でした。将来は、身につけた英語力を活かして、海外の方の助けになるような仕事につきたいと考えています。

「今の英語力に自信がないから」と諦めるのはもったいないです。まずは、**伝えたいという気持ち一つで飛び込んでいくことも、自分の世界を変えるきっかけになるはずです。**

留学の先に見つけた
「将来の自分」

大連外国語大学

留学先 中国

期 間 2025年3月～7月（5か月間）

言葉の壁を越えて大切なのは 「伝えようとする心」

留学当初は、中国語が全く伝わらず、相手の話も聞き取れないことばかりで、悔しい思いもしました。でも、諦めずに伝えようとすることで、相手も自分のことを理解しようと歩み寄ってきてくれることに気づきました。

語学で最も大切なのは完璧な文法ではなく、「**自分から積極的に話しかけ、交流の場を作る姿勢**」なのだと強く実感し、その結果、スピーキングとリスニングの力は驚くほど成長しました。



異文化の渦中へ、 6人部屋での共同生活

中国での生活は、毎日驚きの連続でした。

私は奨学金を受給していた関係で、様々な国籍の学生たちと「6人部屋」で過ごすことになりました。生活リズムや文化の違いに戸惑い、食事や水質、授業スタイルの変化になれるまで時間がかかりました。

しかし、この環境こそが最大のチャンスでした。日常的に、**中国語を話す機会が飛躍的に増え、異文化を肌で感じる貴重な経験ができました。**



PICKUP VOICE



語学力だけでなく
考え行動する力を
身に付けられるよ！

国際コミュニケーション学科
H.Nさん

一歩踏み出す 勇気

1年次に参加した中国研修をきっかけに中国語をもっと深く学びたいと思い、2年次から中国語専攻に進みました。実際に留学を経験した先輩から「現地に行けば語学力も経験値も上がるよ」という話を聞き、「自分の力を試してみたい」と留学を決めました。

現地で道に迷い、スマートフォンの情報 だけでは目的地にたどり着けず、諦めて しまうことが何度ありました。この苦労した経験が、私に新しい目標をくれました。「日本に來ている外国人観光客の方々も、同じように困っているのではないか」と感じたのです。**将来は、日本を訪れる方々がより楽しく、快適に過ごせるようサポートできる職業を目指しています。**



留学が教えてくれた
「将来の夢」